

国内のインターネットガバナンス 関連活動の組織化について

活発化チーム会合#14 2022年2月14日

活動の目的と活動内容

パネルディスカッション
国内のインターネットガバナンス関連活動の組織化について
2022/02/03 IGF2021報告会

活動の目的と活動内容

1/24活発化チーム会合#13資料から プラスアルファ

- <https://docs.google.com/document/d/1FW8FE8CfyqZXZsXJDzzqsKCJhT8Tp4u-51gpSBJyLwc/edit?usp=sharing>
- 年次会合、報告会、事前会合の開催
 - 最低限年次会合1回、それ以上はできれば（オンラインなら容易?）
- 国内IGF活動の活発化、啓発、アウトリーチ活動
 - これも原資+コーカスの活動量に応じて
- これらの活動を進める上で、各ステークホルダーからの中立を保つための機構維持
- NRIとしての認知とその維持を行う

確認したいこと（1）

今一度この前提を確認したい

3

活動の目的と活動内容

1/24活発化チーム会合#13資料から **プラスアルファ**

- <https://docs.google.com/document/d/1FW8FE8CfyqZXZsXJDzzqsKCIIT8Tp4u-51qpSBjyLwc/edit?usp=sharing>
- 年次会合、報告会、事前会合の開催
 - 最低限年次会合1回、それ以上はできれば（オンラインなら容易?）
- 国内IGF活動の活発化、啓発、アウトリーチ活動
 - これも原資+コーカスの活動量に応じて
- これらの活動を進める上で、各ステークホルダーからの中立を保つための機構維持
- NRIとしての認知とその維持を行う

- この組織がNRIとして認知される
- 現在Japan IGFが（少なくとも形式上）担っているポジションを代替する
- NRI Coordinator - （奥谷さん、上村さんが務めた）の指名が必要

確認したいこと（2）

活動の目的と活動内容 3
 1/24活発化チーム会合#13資料から **プラスアルファ**

• <https://docs.google.com/document/d/1FW8FE8CfyqZXZsXJDzzqsKCJhT8Tp4u-51qpSBjyLwc/edit?usp=sharing>

- 年次会合、報告会、事前会合の開催
 - 最低限年次会合1回、それ以上はできれば（オンラインなら容易?）
- 国内IGF活動の活発化、啓発、アウトリーチ活動
 - これも原資+コアカスの活動量に応じて
- これらの活動を進める上で、各ステークホルダーからの中立を保つための機構維持
- NRIとしての認知とその維持を行う

- 活動主体は企業や個人？
 - 当日意見
 - 企業の意向を帯びた個人ではないか
- 組織作りは活動の体制確立のため：
 - 事務局業務（会合事務、イベント運営事務）
 - 資金調達
- 他には？

組織の構成 - 主体、意思決定機構など

パネルディスカッション
国内のインターネットガバナンス関連活動の組織化について
2022/02/03 IGF2021報告会

組織の構成 - 主体、意思決定機構など

1/24活発化チーム会合#13資料から

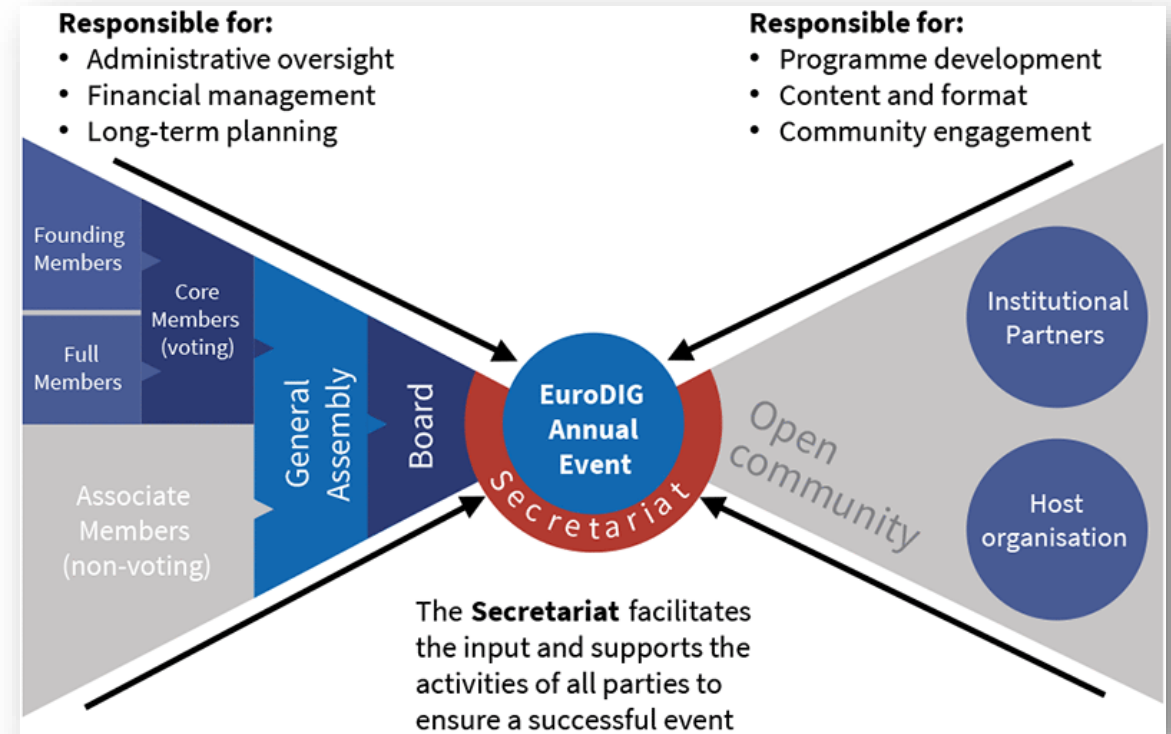
報告会スライドのまま

- <https://docs.google.com/document/d/1FW8FE8CfyqZXZsXJDzzqsKCJhT8Tp4u-51gpSBJyLwc/edit?usp=sharing>
- たたき台として、
 - 設立発起人、会員総会、理事会、コーカス（活発化チーム相当）
 - 会員は会費を拠出した者、理事は会員総会での選出
- 主な議論
 - 個人など参加者が主体であり、資金拠出者は寄付者とするべき
 - EuroDIGの例
 - 単なる寄付では資金拠出者の参画は望めないのではないか
 - JANOGではミーティング協賛者は出展などのベネフィットが誘因として成立

EuroDIGのあらまし 報告会スライドのまま

<https://www.eurodig.org/about/who-we-are/>

- スイス民法法人
 会員総会 – 理事会は経営に責任
 - Multistakeholder Board
 - 総会投票権は「フルメンバー」のみ
- 収入源は寄付
 - 2020年度総支出1800万円程度
 - うち人件費1500万円程度
 - 5人の事務局員が確認できる
 - 会合開催はホストがコスト負担
- コミュニティが会合内容、エンゲージメントに責任



新スライド：

組織構成の論点（議論を踏まえた私案）

- 組織運営 と 議論内容・活動内容 の独立は実現するか
- 総会と理事会をどう構成するか
 - 「資金拠出者」以外に、消費者・市民社会など（そもそも拠出は難しいが参画が欠かせないステークホルダー）にも総会や理事会への参画を可能とする方法はあるか
 - 当日の議論：
 - 消費者は内容面で参加するにしても運営に関与したいのだろうか
 - 関与できることにも一理ある

コスト要素と資金拠出

パネルディスカッション
国内のインターネットガバナンス関連活動の組織化について
2022/02/03 IGF2021報告会

事務局代行の可能性

報告会スライドのまま
とある代行業者さんへのヒアリング

- 月額50万円程度で
 - 専属担当者、総会理事会運営、日常的な会議運営、会計管理
 - 専属は月額30万円程度から
- 年間1千万円：事務局代行600万円＋事業費400万円か
- フルタイム事務局長雇用、オフィス構えるなら2000万円コース、プロジェクト一つ走れば3000万円

次のステップ

パネルディスカッション
国内のインターネットガバナンス関連活動の組織化について
2022/02/03 IGF2021報告会

新スライド：次のステップ

- 具体的な組成要領のドラフトに基づいて議論します
- 事務局規模年間 1 千万円を前提として、
 - 拠出していただける団体などの意向調査を行います。
 - 予算案を書いてみます